

【記載例】実績報告書（第8号様式）

第8号様式（第12条第1項関係）

令和2年8月25日

（報告先）

横浜市長

提出日を記入します。

報告者欄は、申請書・請求書と表記を統一してください。代表者印についても、申請書・請求書に押印したものと同一印鑑を押印してください。

（報告者）

所在地

横浜市中区中町1-1

団体名

〇〇学童クラブ運営委員会

代表者職氏名

運営委員長 西野 泉

代表者印

クラブ名

〇〇学童クラブ

横浜市放課後児童健全育成事業の利用自粛要請に伴う利用料返還補助金

交付決定通知書の右上に記載している文書番号と日付をご記入ください。

実績報告書

令和2年6月15日 こ放 第291号にて交付決定のありました、横浜市放課後児童健全育成事業の利用自粛要請に伴う利用料返還補助金の実績について、次のとおり報告します。

1 補助金実績額

758,500 円

内訳の「補助金実績額 B」と同じ金額を記載します。

【内訳】

交付決定済額 A	810,000 円 (令和2年6月30日受領)
補助金実績額 B (=対象者返還額合計)	758,500 円
補助金戻入額 C (A-B)	51,500 円 ※戻入が発生した場合は記入不要

交付決定通知書の「1 交付金額」に記載されている決定額を記入します。また、**補助金の受領日（入金日）**を括弧書きで記載してください。

利用者への返還額の合計（「補助対象者別返還額報告書」の右下の合計欄）の金額を記載します。
→合計額は、百円未満を端数切捨し記載します。
（「補助対象者別返還額報告書」が複数枚にわたる場合は、それぞれのページの合計欄（この時点では切捨不要）の金額を合計した額（百円未満切捨）となります。）

2 添付資料（該当するものを記入してください）

「交付決定済額 A」から「補助金実績額 B」を引いた金額をご記入ください。

放課後キッズクラブ	添付資料について「確認欄」にチェックをします。
-----------	-------------------------

放課後キッズクラブ以外の放課後児童健全育成事業所	(1) 保護者申立書兼受領書（写し）	■
	(2) 補助対象者別返還額報告書	■
	(3) 各補助対象者の月額利用料がわかる書類	■